



MC451

Dual Mono Amplifier

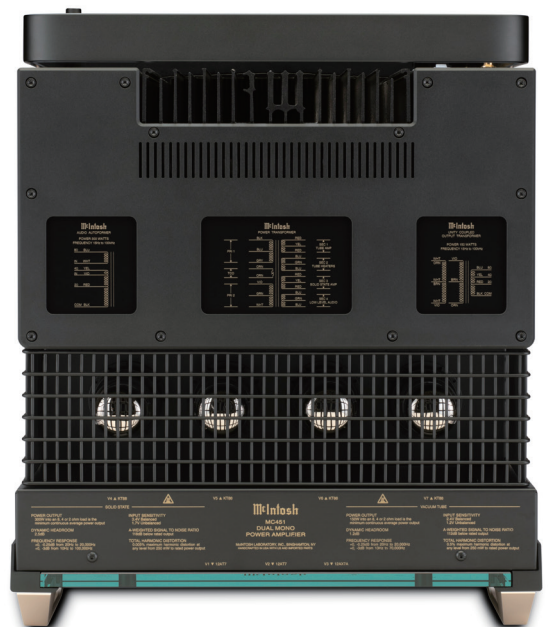
5,500,000 円 (税込) (Pair) / 5,000,000 円 (税抜) (Pair)

デュアル・モノ・アンプリファイアー スピーカーのバイアンプ駆動用の究極のソリューション。

- MC451デュアルモノアンプリファイアーは、バイアンプスピーカー接続の究極のソリューションとして設計されました。
MC451は、アンプ真空管とソリッドステートアンプを1つのシャーシに搭載したHybrid Drive™技術を採用し、バイアンプ対応スピーカーから最高のサウンドパフォーマンスを生み出します。
- MC451は、150Wの真空管アンプと300Wのソリッドステートアンプで構成されており、ほぼすべてのスピーカーを駆動するのに十分なパワーを持っています。
- 150W真空管アンプは、取り外し可能なワイヤーケージで保護された4本のKT88出力管と2本の12AT7と1本の12AX7A信号管を搭載し、特許のユニティカップルドサーキット出力トランスを使用して、2、4、8オームインピーダンスのスピーカーに150Wのフル出力を提供します。
300Wソリッドステートアンプは、McIntosh社のAutoformer™テクノロジーにより、2、4、8オームインピーダンスのスピーカーに300Wのフル出力を供給します。
- 3系統の入力を装備しています。
真空管ダイレクト入力： 300W真空管パワー・アンプとして動作します。
ソリッドステートダイレクト入力： 600Wソリッドステートパワー・アンプとして動作します。

コンボジット入力： MC451の最も特徴的な入力です。プリアンプからの信号は、スピーカーに合わせたフィルターを介してソリッドステートアンプと真空管アンプの両方に送られます。
- MC451を使用することにより、スピーカーのバイアンプ駆動は簡単におこなえます。2台のアンプや外部クロスオーバーをいじったり、2台のアンプを正しく設定するために多くの試行錯誤をしたりする必要はありません。MC451は、調整可能なクロスオーバーを内蔵し、これらの煩わしさを解決します。クロスオーバーは、各アンプ・セクションの出力周波数帯域を、接続されたラウドスピーカーに合わせて調整できます。
- 300ワットの真空管アンプ・セクションは、中域用および高域用ドライバーにパワーを供給します。
600ワットのソリッドステートアンプ・セクションは、大きな電力を必要とする低域ウーファーを駆動します。
- ソリッドステートアンプ・セクションと真空管アンプ・セクションは、バイアンプ使用時において、相乗効果を発揮するように設計されており、それぞれが意図する周波数のみを増幅するように特別に設計されています。可変ローパス/ハイパス・フィルターにより、システムの微調整を簡単に行うことができます。これにより、お手持ちのスピーカーのクロスオーバー設定を補完し、各周波数帯で利用可能なパワーを最大化することができます。各セクションのゲインレベルは-6dBから+3dBまで調整可能です。
- ソリッドステートアンプ・セクションと真空管アンプ・セクションのワイドレンジ出力オートフォーマーは、2、4、8オームいずれの負荷においても、マッキントッシュならではの10Hz～100kHzという驚愕の広帯域特性を犠牲にすることなく、各負荷に同等の出力を供給します。
- 各アンプセクションは、それぞれ独自の電源を搭載しています。大型かつ静粛なトロイダル・トランスは十分な電力を発生させ、どちらのアンプも他方のアンプからパワーや性能を奪うことはありません。この結果、バイアンプ接続が容易になり、スピーカーから比類ない性能とサウンドが再生されます。

- 新しいDualView™電力出力メーターを備え、独立して各アンプセクションのリアルタイム出力を表示します。
- Power Guard®は、300ワットのソリッドステートアンプ部の入力信号をリアルタイムでモニターし、歪みやスピーカーにダメージを与えるクリッピングを引き起こす、異常な入力信号を減衰させて機器を守ります。
- 300W真空管アンプ部は、マッキントッシュの新技术「Power Guard Screen Grid Sensor™ (SGS)」を搭載しています。パワーガードSGS™は、KT88出力真空管のスクリーングリッド電流を監視することで、真空管の早期故障を防止します。電流が高くなりすぎると、パワーガードSGSの回路が作動し、入力信号をリアルタイムで動的に減衰させて真空管を安全なレベルに維持します。
- McIntosh特許取得済みの金メッキ出力端子は、高電流出力に余裕を持って対応し、大径ワイヤやスベードラグを容易に接続できます。
- 広角LEDのフロントパネル照明:フロントパネルのイルミネーションは、照明を均一にするため、カスタムデザインの広角LEDを使用しています。(従来製品は、ファイバー光拡散器とLEDを使用していました。当時は、照射角の広いLEDがなかったため、狭角のLED光を細い光ファイバーケーブル(数十本)で分散させ光源とし、拡散フィルムに照射して均一な面照明としていました。)
- 接続された他のマッキントッシュ製機器に電源のオン/オフ信号を送ることができるパワーコントロールにより、システムの電源投入とシャットダウンが簡単に行えます。
- 大電流出力トランジスタに接続され、ソリッドステートアンプ部を効率的に冷却するMcIntoshモノグラム・ヒートシンク™を搭載しています。
- MC451の妥協のない仕上げは、伝統のマッキントッシュ・デザインによって強調されています。フロントには、真空管が見える3つのクリアウィンドウを備えたブラックガラスのフェイスプレート、DualViewメーター、2つのロータリーコントロールノブ、イルミネーションロゴとレタリング、そしてアルミニウム製ハンドルを装備しています。天板には、本機の回路や仕様を示すブロック図が印刷されたガラス製のインサートが設置されています。また鏡面仕上げのステンレス製シャーシを採用しています。





仕様：ソリッドステート

定格出力
300W (2/4/8Ω)

定格出力帯域
20Hzから20,000Hz

ダイナミック ヘッドルーム
2.5dB

ダンピングファクター
40以上

周波数特性
20Hz～20,000Hz (+0、-0.25dB)
10Hz～100,000Hz (+0、-3.0dB)

全高調波歪率
0.005%以下

混変調歪率
0.005%以下

S/N比 (A-Weighted)
118dB (定格出力以下)

入力感度
1.7V (アンバランス)
3.4V (バランス)

電圧ゲイン
29dB (8Ω)
26dB (4Ω)
23dB (2Ω)

入力インピーダンス
22KΩ (アンバランス)
22KΩ (バランス)

仕様：真空管

定格出力
150W (2/4/8Ω)

定格出力帯域
20Hzから20,000Hz

ダイナミック ヘッドルーム
1.2dB

ダンピングファクター
18以上

周波数特性
20Hz～20,000Hz (+0、-0.5dB)
10Hz～100,000Hz (+0、-3.0dB)

全高調波歪率
0.5%以下

混変調歪率
0.5%以下

S/N比 (A-Weighted)
112dB (定格出力以下)

入力感度
1.2V (アンバランス)
2.4V (バランス)

電圧ゲイン
29dB (8Ω)
26dB (4Ω)
23dB (2Ω)

入力インピーダンス
22KΩ (アンバランス)
22KΩ (バランス)

仕様：一般

パワーコントロールトリガー電圧
Input: 5-15VDC, 1mA以下
Output: 12VDC, 25mA

消費電力
動作時: 720W (最大)
スタンバイ: 0.5W以下

外形寸法
幅: 44.5cm
奥行き: 54.6cm(突起部含む)
高さ: 30.0cm(脚部含む)

重量
60.3 kg (72.1kg梱包時)

輸送用カートンの寸法
幅: 71.1cm
奥行き: 78.7cm
高さ: 43.8cm